

審判長通知事項

チームミーティングは今大会ではスケジュールの関係上、開催いたしません。競技方法の確認等、疑問点や質問等がある場合には事前にメールにて照会して頂くようお願いいたします。

1. 競技規則について

今大会は、日本カーリング協会競技規則（2015.01 青色版）に基づき行います。従って、競技規則を理解して大会に参加願います。チームミーティング時には必ず持参して下さい。
尚、本大会はセルフジャッジを基本とします。

2. ラインナップカードについて

大会当日にオリジナルラインナップカードを大会本部へ提出することとし、オリジナルからの変更がある場合は、変更ラインナップカードを試合前練習開始の15分前までに提出してください。

3. ユニフォームについて

JCA競技者ウェアー規定に準じ、統一されたものでなければならない。
今大会ではストーンの明暗によるユニフォームの着用は問わないこととします。

4. 試合前練習について

試合前練習の順序・石の色はトスによって決定してください（トスの勝者が一方の選択権となり、敗者は他方について選択権を得るものとします）

試合前練習は先練習のチームから4分間行い、終了後LSDを2投続けて行ってください。この時、時計回りと反時計回りで異なる人が投球を行います。投球は、時計回りの方から行ってください。お互いに4分を計測してください。LSDの合計結果により中心からの距離が短いチームが第1エンドの先攻か後攻を選ぶ権利がありますので決定してください。

※LSDについて

○ラウンドロビン全体として最低投球回数は一人1投となります。（全6投のうち、4投は異なる人が投球しますが、残りの2投は投球者が重なります。その際は、一度投げた回転と逆の回転で投球を行ってください。）

○決勝トーナメントでも同様にLSDを2投行ってください。この時のLSDは最低投球回数には含めません。二試合連続で同じ人が投げても構いません。

○今大会はLSD10投以下となりますので、DSCは最も記録の悪い「1投」を省きます。

○投球順や回転方向、最低投球回数で違反のあった場合は185.4cmと記録します。

5. 試合時間について

今大会はシンキングタイム制度で行います。

プログラムに記載されている試合時間は、「試合開始時間」となっています。

計時は全試合に入り、予選・男女準決勝・5位決定戦は、8エンド持ち時間30分ハーフタイムなしで実施しますので、時間切れに気をつけて下さい。（没収試合L）

男女決勝戦、及び3位決定戦は、10エンド持ち時間38分で実施し、5エンド終了後に5分間のハーフタイムがあります。

エキストラエンド(各試合最終エンド終了時同点の場合)は、エンド毎に持ち時間4分30秒で実

施。

タイブレークについては、6 エンド（持ち時間 22 分）で行います。

今回 50 秒ルールは適用しません。

※【注意】

スケジュールが非常にタイトでギリギリの設定になっていることから各ラウンドごとに全チームの準備ができしだいゲームをはじめる予定です。そのため、試合の進行状況により試合開始時間をくりあげることがありますのでご協力ください。その場合は早め早めの通知をしますが、（アナウンス・場内掲示）なるべく早めに会場に待機しててください。

6. 競技方法について

参加チーム：男子 8 チーム、女子 4 チーム

男子は 2 ブロック各 4 チームでラウンドロビンを行い、各ブロック上位 2 チームによる決勝トーナメントにより順位決定戦を行います。

女子は 1 ブロックでラウンドロビンを行い、上位 3 位までのチームにより決定戦を行います。

ハーフタイムは男女決勝戦、及び 3 位決定戦のみとします。ラウンドロビンではハーフタイムはありません。チームタイムアウトについては、ラウンドロビン、順位決定戦は各試合 1 回、エキストラエンドではエンド毎に 1 回取ることができます。

ラウンドロビン、タイブレーク及び順位決定戦とも、最終エンド終了後同点の場合は、サドンデスのエキストラエンドを行います。

ラウンドロビン終了後、順位決定戦進出チームが同率（三つどもえ）で決定できない場合は、タイブレークを 1 試合のみ行います。タイブレークは 6 エンド（持ち時間 22 分）で実施します。予選リーグでの DSC については、6 投中最も記録の悪い「1 投」を除いた 5 投の平均値とします。

7. チームタイムアウトについて

『東北MDでも採用した新ルールを適用し、コーチの有無、ホーム、アウェーに関わらず一律 150 秒とします』。これにより、計時も混乱なくスムーズな運用ができることと思います。ただ、幾分か時間が必要になりますので、ご協力をお願いいたします。

8. ホッグラインセンサーについて

センサー付きストーンを使用します。セッティング忘れは違反となります。

注意：ローバッテリー（赤緑の交互点滅）では正常動作をしますのでそのままプレイを続けて下さい。公式練習の時からセットを習慣付けてください。

9. アイスへのダメージ

プレーヤーは、用具、手あるいは体でアイスにダメージを与えてはいけません。（競技規則 R10）

10. ブラシヘッドについて

JCA の主要大会で昨年度から使用が禁止のパッドについてはそのまま摘要としますので、以下の品名以外であれば今まで使用のパッドは使用可能とします。

使用できないブラシパッド

・ バランスプラス：EQ プラス

- ・ハードライン：アイスパッド（裏返してプラスチックを抜けば使用可）
- ・ハードライン：アイスパッド Tour Elite(プラスチック抜けば使用可能)
- ・並びに毛ブラシも使用禁止とする

※デリバリー用のみに用いる場合は禁止ブラシも使用可とします。

11. 表彰

上位3チームを表彰します。

東北ブロック代表：男子4チーム、女子2チームを2017年1月13日（金）～15日（日）に青森市にて開催される第30回東北カーリング選手権（兼第34回日本カーリング選手権東北代表選考会）の青森県代表チームとして推薦します。

※男子は5位決定戦も実施します（東北大会への青森県協会の出場枠は、男子4チームとなっていますが、他県協会で出場辞退が発生した場合、青森県協会が補欠枠第1位となっていることによる）。追加割り当ての場合、参加料については、全額チーム負担となります。

12. その他

- ・得点ボードへの表示は各チームで掲示してください。
- ・各試合の記録用のスコアシートは各チームにて記入し本部（2F 観覧席）に提出して下さい。
- ・試合終了後のアイスシープ（モップ）、及び得点ボードの取り外しについては勝者が実施してください。
- ・試合中にアイスメイクのためモータースクレイパーがシートを横切ることがあります。
- ・競技に関わる問題については、カーリング精神に基づき、両チームで解決するよう努めて下さい。
- ・計時審判員など審判員が万一不足するなどした場合、ウェイティングチームの選手の皆さまにお手伝いしていただく可能性があることを事前にご理解ください。